

「パートナーシップ制度」に関する陳情

(総務委員会付託)

受理番号 第2号

受理年月日 平成27年5月 1日

付託年月日 平成27年6月26日

陳情者
.

陳情原文 私たちは同性カップルです。将来をパートナーとして共に歩んでいこうと考えています。私たちのように、異性カップルとなんら変わらず愛を育み、将来を約束しあい、歩んでいる同性カップルは多数います。

しかしながら、現状の法制度や社会制度では、何十年連れ添っても「赤の他人」として扱われてしまう問題があります。例えば、同性パートナーが病院で面会謝絶に陥ったとき、家族ではないとして面会を断られる問題。住宅ローンを2人の共同名義で利用できない問題。賃貸の入居を断られる問題。同性パートナーを生命保険の受取人に指定できない問題など様々です。

つきましては、私たちのような同性カップルが、少しでも社会で認められる存在となるように、貴議会においてご検討くださいますよう、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 同性カップルを結婚に相当する関係と認める、パートナーシップ制度の導入。
- 2 性的少数者の人権を尊重する社会づくり。